

- (2) 土層改良の6種類の工法から任意の2種類を選び、その目的や内容を説明しなさい。
- (3) 畑地の土壌条件を改善する方法として、上で述べたような土層改良工以外に考えられる方法をあげなさい。

選択肢

A~F: 作土厚の不足, 粒度組成の不良, 構成成分の不良, 有効土層深の不足
 ①~⑥: 保水力・保肥力の不足, 根の伸長困難, 透水性・通気性不良, 透水性・通気性が過大,
 地耐力不足, けん引抵抗が大きい, 作業機械の損傷が大きい
 ア~カ: 客土, 床締め, 混層耕, 心土破碎, 除礫, 不良土層排除

表1 畑地土壌の問題点と土層改良の種類

土壌・地域	主たる不良要因	主たる生産阻害状況	土層改良の種類
浅耕土地帯	A	①	ア
礫質土	B	②	イ
砂質土	C	③	ウ
粘質土	D	④	エ
泥炭土	E	⑤	オ
粗粒火山灰土	F	⑥	カ

3. 図2は畑地農業地域における灌漑施設の構成を模式的に表したものである。

- (1) 図中の空欄1から5にあてはまる適当な語を答えなさい。
- (2) 3から5の各ブロックの定義と、それぞれの面積の決定に影響する要因を説明しなさい。

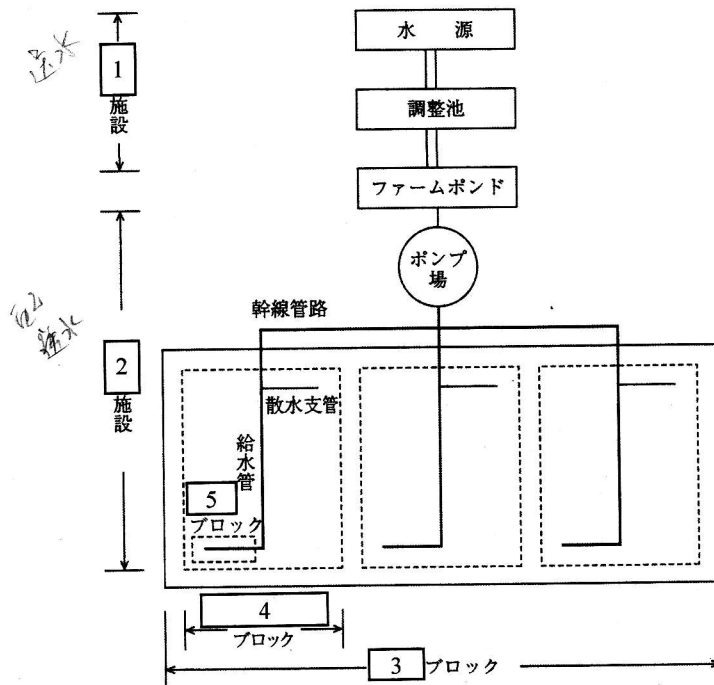


図2 畑地の灌漑施設の構成